



第210号

2017年

4月18日

発行所 岡山大学職員組合

〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1

電話 086-252-1111 (代)

7168 (内線)

直通 TEL&FAX 086-252-4148

ホームページ <http://hb4.seikyoku.ne.jp/home/ODUnion/>

メールアドレス ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp

目次： 1：委員長あいさつ 2~5：各単組からの呼びかけ 5：有期雇用職員，無期雇用の道開ける 6：旅日記

岡山大学職員組合に入り，力を合わせて よりよい大学にしていきたいと思いますか！



ようこそ岡山大学へ

執行委員長 高橋裕一郎

例年より寒い3月でしたが，4月になりようやく春らしくなり，新年度が始まりました。新たに岡山大学に就職された皆さん，おめでとうございます。心から皆さんを歓迎致します。私たちは皆さんと力を合わせて岡山大学の教育・研究条件をよくし，働く環境を改善していきたいと思ひます。そのために教職員が自主的に作っている組織が，岡山大学職員組合です。今回は，職員組合の組織と活動を紹介します。

岡山大学職員組合は，部局ごとに組織されています。例えば，理学部に所属する教職員であれば，理学部単組に属します。各単組は，その構成員間の親睦を深め，あるいは部局長と大学の教育・研究・労働環境の改善に向けて交渉するなどの役割を果たしています。

大学が法人化されてから，大学の組織や運営が複雑になりました。大学の運営の権限が大学執行部に集中し，学長のリーダーシップやトップダウンにより大学の方針が決定されるようになりました。しかし，岡山大学の運営にはボトムアップにより各構成員の意見や提案を吸い上げることは重要です。しかし，ボトムアップは必ずしも十分に機能していないのではないのでしょうか。多くの学内の問題が解決されずに放置されたり，問題のある運営方針が決定されたりした場合，問題解決を先送りしていることが少なからずあります。このような状況で，教育・研究・運営面での改善を要求し，ときには改善策を提案し，大学の執行部と粘り強く交渉するのは，各単組が集まって作っている連合体である岡山大学職員組合で

す。「岡山大学職員組合のホームページの過去の「組合だより」をご覧になれば，これまでの活動を理解して頂けると思ひます。

全大教は国公立大学・高専職組の全国組織で，労働条件や学問の自由に関する事など，全国的な課題について文部科学省などと直接交渉を行っています。全大教は特定の政党を支持することはしていませんし，構成員に支持を求めることもしません。しかし，重要な問題が起これば，各政党を廻ってロビー活動を行うこともあります。

全国の大学でも同じような動きが加速されているようですが，岡山大学では大きな組織や教育制度の改革が進められており，私たちの教育・研究環境が著しく悪化しています。岡山大学職員組合は，昨年の新学期から始まった教育制度の4学期制の問題点を明確にし，改善策等の提言も積極的に行ってきました。しかし，問題は多く残されているのが現実です。全学的な教育制度の改善など部局を越えた提言ができるのは職員組合ならではの活動です。この3月には粘り強い団体交渉と要求書の提出により，非常勤職員の無期雇用への道を開く成果を獲得することができました。しかし，非常勤職員の無期雇用への実現の成果を得るためには，より多くの教職員が結集して要求していくことが必要です。

今後も岡山大学の教育・環境や教職員の権利・利益擁護のためにも活動を続けていきます。是非皆さんも組合へ参加して下さい。特に，有期雇用職員の無期雇用へ向けた活動は本年度の中心となります。有期雇用職員の要求を結集するためにも，有期雇用職員の組合への加入を期待しています！



岡山大学大学院教育学研究科
泉谷淑夫 <アルカディア>2015

組合活動を通じて、以下のような成果を上げています！

- * 年俸制導入、60分授業・4学期制導入の問題点を明らかにしました。
- * 臨時特例法による給与削減に対し、2012年度は全国トップレベルの減額幅圧縮、13年度は調整手当プラス2%を獲得。
- * 育児参加休暇：出産前8週間・出産後8週間に延長。
- * 子の看護養育休暇：学校行事への出席等を含め、対象を小学校3年生に拡大。
- * 夜間看護手当：1ヶ月に8回を超えて夜間看護した場合は1回につき2,000円を追加支給。
- * 有期雇用職員の無期雇用化に向けて活動し、事務系・技術系職員について、大学が無期化の方針を発表。
- * 学長選に向けてアンケートを実施し、意向調査の判断材料にしました。

- ① 各学部の組合（単組）に加入することで、全学の「岡山大学職員組合（連合体）」に加入したことになります。
- ② 「組合費」は単組毎に異なります。連合体分は毎月各職級の80号俸の0.5%です。
- ③ 有期雇用職員の方も加入できます。
- ④ 組合の活動には、単組毎の活動と連合体の活動があります。連合体は、大学執行部との団体交渉、学習会、レクリエーション活動、コーラスサークル、「組合だより」の発行、全国の大学組合との連携等を行っています。

環境理工学部、薬学部、全学センター等の教職員、本部職員の方は、直接「連合体」に加入できます。学内便、メールにて連合体事務室(岡本)まで、ご連絡ください。
ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp

組合費は単組ごとに異なり、連合体分に各単組分を加えた金額になります。

連合体分は、職級別に定めており、毎月、各職級の80号俸×0.5%（100円未満切り捨て）になります。

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
教育職員	1,400円	1,700円	2,000円	2,200円	2,600円	
一般職員	1,100円	1,400円	1,600円	1,800円	1,900円	2,000円
医療職員	1,100円	1,400円	1,600円	1,700円	1,900円	2,000円
看護職員	1,300円	1,400円	1,600円	1,700円	1,900円	2,100円

年俸制の教員は、教授：教育5級、准教授：教育4級、講師：教育3級、助教：教育2級、助手：教育1級の組合費と同額となります。なお、非常勤職員等は別途規定があります。

短時間勤務職員の方の組合費は、一律500円となっています。

この機会にぜひ組合加入をご検討ください。

（加入用紙は、最後のページにありますので、切り取りお使い下さい。）



各学部単組もあなたの加入をお待ちしています！

法文経学部職員組合



法文経職員組合は文学部、法学部、経済学部の3学部に所属する教職員のための組合です。法文経職員組合では、夏のビール大会、新春の新年会、年に数回行う文化教養講座を通して、組合員の皆様の親睦を深めるだけではなく、大学執行部からの様々な難題に組合員の力を合わせて対処していくということを目標にしています。

皆様ご存じのように、昨年4月から、60分授業・4学期制が導入、実施されました。当初から予測されていたところではありますが、これにより、教員の負担は増加しています。一方で会議や雑務などの時間は圧縮されることはないので、一番多く時間と労力をさくべき研究活動を圧迫しています。また、5年間の任期付き雇用という改正労働契約法がスタートして最初の5年を迎えようとする中、法文経でも雇い止めができる恐れがあり、このままでは研究教育活動に支障が出る可能性も出てきています。本来、5年以上働いたものを無期雇用に転用することで働くものの権利と生活を守るのが法律の趣旨であるはずですが。

こうした問題には一人一人の力ではどうしようもなく、皆で結束して対処していく必要があると存じます。今年度から岡山大学法文経に職を得た方々、また今まで組合に加入していなかった方々、一度、組合を離れてしまったけれどももう一度、組合加入を考えている方々、是非、活動を通して岡山大学を法文経からよくしていきましょう。

(連絡先)

委員長 吉岡 伸一 内線 7487
yoshioka@law.okayama-u.ac.jp
書記長 田中 秀和 内線 7421
pjzo8126@okayama-u.ac.jp

農学部職員組合



農学部職員組合では「芋掘り会」の開催や労働環境に関するアンケートおよびアンケート結果に基づいた学部長・山陽圏フィールド科学センター(FSセンター)長との懇談会を実施しています(2015・2016年度の懇談会は、学部長のみ実施)。

「芋掘り会」はFSセンターの全面的な御協力の下、たくさんの大きなお芋を収穫する喜びを味わっていただいております。農学部だけでなく、様々な部局から毎年多くの方々にご参加いただ

きご好評をいただいています。アンケートでは労働環境に関わる様々なご意見・ご要望を伺い、それらを踏まえて学部長・FSセンター長と意見交換を行うことで、微力ではありますが労働環境の改善に努力を続けています。また、組合のメーリングリストやウェブページを活用して、組合員の皆様との迅速な情報共有に取り組んでいます。

農学部職員組合の活動にぜひご参加下さい。

(連絡先)

委員長 仁戸田照彦 内線 8291
nitoda@okayama-u.ac.jp
書記長 揖斐 隆之 内線 8332
ibi-t@okayama-u.ac.jp

工学部職員組合



工学部職員組合の平成29年は、明るく始まりました。非常勤職員の加入でさらにメンバーが増えたからです。実際、非常勤職員の立場は非常に不安定であることは言うまでもありません。雇用期限がある上に、身分保証が非常に脆弱だからです。特に非常勤職員の女性には、一家の生活を男性と同じように支えている人が多いのにもかかわらず、その勤務の重要性に対する大学側の認識がいささか不足しているように思われます。トランプ大統領が昔テレビ番組でやっていたように、「お前は首だ」なんてやられた日にはたまりませんよね。

国立大学法人はとにかくお役所の融通の利かさ・頑なさど一般企業の不安定さを兼ね備えた非常に頼りない経営形態となっていることを理解している人が、どれくらい日本にいるかは大変不安です。監督官庁の文部科学省の方々は何が何でも大学を変化させ、自分自身の手柄にしようと色々画策をしていますが、その被害にあっているのは大学職員だけでなく、その大学で高等教育を受ける学生もそうです。現状では、事務職員に占める、非常勤職員の割合は高くなる一方で、教育・研究職員でも年限付職員の割合が高くなり、余裕のある長期的視野を持った研究はもはや高嶺の花の状態となっています。さらに、大学本部の裁量権が増加するにつれ、もしかするとあまり意味がないのではないかとというような部門への経営資金の投入が目立っていますが、大学の場合は残念ながらそれを監視する機関がうまく働いていないため、最悪の場合には執行部の暴走も起こり得ると考えられます。ともかく大学は企業で

はないしあってはならないのです。

岡山大学職員組合は、過去、多くの問題に対して適切な指摘を行ってきました。あれやこれや大変な問題が山積していますが、組合の努力により、なんとかこのような問題を少しでも改善する方向へと変えることが可能であると信じています。もし工学部職組に少しでも興味を持たれた方は下記までご連絡ください。みなさんにとってきっと新しい世界が広がります。

(連絡先)

委員長 柳瀬眞一郎 内線 8226
書記長 上森 武 内線 8033

教育学部職員組合



教育学部教職員組合では、委員長以下、書記長、会計、広報、レクリエーションを担当する執行委員6名(1年任期)をもうけ、組合員が働きやすい労働環境を作るべく組合活動を行っています。

現在の構成員は、教員のほかに、有期事務職員の方も組合に加入されています。

組合の活動は、活動内容を紹介する機関紙「マスカット」(不定期)を発行したり、福利厚生事業として、恒例行事となった年二回の懇親会の他に、音楽や演劇鑑賞に補助金を出したりしています。過去には一泊研修旅行を行ったこともあるようですが、業務が多忙になってきていることから、半日遠足やそば打ち体験、今年は女性を中心にホット・ヨガを実施しました。いずれも、教職員同士の情報共有と、親睦を深め連携を強めることを期待しています。

私たちの職場環境は、私たちが協力し合い、意識して守って行かなければなりません。組合では、学部執行部との団体交渉を通じて組合員の声を伝え、職場環境の改善に取り組んでいます。全学職員組合の質問状や要望書、団体交渉の結果を組合メンバーへ伝え、様々な労働環境に関わる問題に取り組んでいます。

現在教育学部でも、有期雇用職員の雇用問題への対応という喫緊の課題を抱えている他に、平成30年度にスタートする教職大学院への移行という問題も抱えています。少子化問題への対応は大学全体の課題ですが、教育という社会の重要なインフラを支える人材育成学部が直面している組織改革は、重要局面を迎えており、組合としてもその動向を注視しているところです。

教職員の皆様は、一人でも多く組合へご参加下さり、労働環境の改善にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

(連絡先)

委員長 木村 功
kimutaku@okayama-u.ac.jp
書記長 尾島 卓
ojitaku@okayama-u.ac.jp



理学部職員組合

理学部は5学科からなり約180人の教職員が所属します。理学部職員組合の組合員数は24名です。あまり大きな組織ではないですが、お互いの風通しはよく、理解や親睦は深いと思います。夏のビアパーティーや冬の新年会などの各種催しも、相互の絆を深めているのだと思います。

もちろんそれだけではありません。理学部は岡山大学の中でも目立って活発な研究が行われていることはご承知のとおりです。そして労組においても、理学部は執行部運営に様々に関わってきた歴史があります。現在の大学の運営環境は、歴史的な厳しい局面にありますが、研究教育が盛んな理学部こそ、待遇や職場環境改善への強い気持ちがあるからだと思います。現在の岡山大学は、60分授業・4学期制や年俸制、あるいはSGUといった改革を進めようとしています。様々な問題も出ています。例えば、俸給の2%カットについても調整手当が支給され、2年限りは今までと同じ給与が保障されていますが、退職金にはそのような調整が適応されず、引き下げられた俸給表をもとに計算されることをご存知でしょうか。また日々の通勤のための駐車料金にしても、その値上げは常勤職員だけでなく、非常勤職員にも影響を及ぼします。そのような様々な問題に組合は真摯に取り組んでおります。

組合がしっかり機能することは、結局は大学の運営がきちんとしていくことです。これはすべての職業で実証されています。一人でも多くの方に理学部職員組合に加入していただき、その影響力を増すことで、共により良い職場を作り上げたいと思います。

(連絡先)

委員長 池田 直 内線 7810
ikedan@okayama-u.ac.jp
書記長 鈴木 茂之 内線 7882
zysuzuk@okayama-u.ac.jp



附属学校園職員組合

附属学校園の教職員は、岡山県との人事交流で、県内の幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校から転勤してきています。そのため、組合員の権利

の保障と待遇の改善に関する活動については、県や市の待遇と比較しながら交渉をしてきています。民主的な職場の確保について、教職員からのアンケートを基に、勤務時間に関わること、変形労働時間や休暇に関わること、賃金に関わることなどについて話し合い、職場の声を届け続けることで、少しずつ改善されてきています。今後も引き続き交渉し、ぜひ改善につなげていきたいと思っています。

また、組合のもう一つの大切な活動、附属学校園の職員の交流・親睦では、夏休み中を中心にレクリエーションを行ったり、『ODU ポロシャツ』の組合員への配付を行ったりしてきました。

これまでの先輩方の活動のおかげで今の職場があることに感謝しつつ、今年度も活動をつなげたいと考えています。是非、組合への参加、および、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

無料法律相談 『ユニオン』をご利用ください

セクハラ、アカハラなどの労働環境問題、あるいは個人的な問題でも結構です。プライバシーを厳守するために、組合執行部とは別組織である人権部が相談を受け付けています。法的な相談をしたい組合員のために顧問弁護士を置き、希望者には、最初の弁護士相談を無料で受けられる「ユニオン」を設けています。法律相談は、随時、弁護士事務所で行います。相談を希望される方は、人権部までお申し込みください。

連絡先：竹島あゆみ 文学部教授 内線 7394

医学部職員組合

新しく入職されたみなさん、おめでとうございます。今年就職した方々、新たな職場に就いた方々、夢と希望を抱きながら多忙な毎日をお過ごしではと思います。岡山大学の中でも鹿田地区は教育、研究及び医療という大きな3本柱から成っている職場で、さまざまな職種と幅広い年代の教職員が働いています。そのような中にいると同じ教職員とはいえ、各職場により、考えること、話してみたいこともさまざまです。

医学部職員組合は、さまざまな職場の組合員から成りたっており、職場の垣根を超えて、情報を発信したり、掘りどころとなったりします。より良い職場をつくろうと、職場アンケートや国会請願署名を行ったりして声を束ね、みなさんとともに活動しています。また、組合に入ると“ろうきん”や“教職員共済”の各種保険など生活を守り支援する特典がお得に利用できます。すぐ身近にある職員組合を大いに利用してください。平日は、書記さんがいますので、何でも聞きにお越しください。お待ちしております。

組合事務所は、中央診療棟3階北側通路東寄りにあり、黄色い看板が目印です。

鹿田内線：7632 (平日11時～15時)

e-mail : shikataunion@gmail.com



有期雇用職員の無期化に向けて

組合では、有期雇用職員の無期化に向けて団体交渉を続けていましたが、2017年3月に大学執行部が「事務・技術職等の定型的・補助的業務に従事する非常勤職員についても5年超えの対象とする」との方針を決定しました。これによりこれまで5年での雇い止めが危惧されていた事務・技術職の非常勤の方々に無期化の道が開けたこととなります。

組合は、改正労働契約法が施行された2013年より継続的に団体交渉の交渉項目として挙げ続け、2016年度に入ってから本格的な交渉を開始しました。学長懇談会で話題とし、非常勤職員へのアンケートを実施、学習会を開催し、団体交渉を3回行い、4回目の団体交渉を申し入れしていたところ大学執行部から前述の方針が出ました。組合は5年を超えても働きたいという労働者の声

を届けると共に、現在の大学の業務は熟練の非常勤職員の方々がいらっしやらなければ回らないこと、今後大学の基幹的業務は減ることはないだろうこと、すでに現在求人を出しても応募が少ないこと、採用してもすぐに辞めてしまう人が多いこと、その中ですでに5年(中には5年以上)働いてくれている人は貴重な人材であること、などを主張しました。

方針は出しましたが、実際にどのくらいの方が5年超えの対象になるのかはまだはっきりわかっていません。また、時給制ではなくフルタイムで働く有期雇用職員や有期の教員については今回の対象にはなっていません。それらの点を今後交渉していく予定です。

(書記長 笹倉万里子)

ローカル線で行く！フーテン旅行記

第42回 復活した鉄路！ 可部線

工学部単組 大西孝

フーテン旅行記では、折に触れてローカル線の厳しい状況をご紹介してきました。過疎化が進む中、ローカル線に関するニュースは減便や廃止といった暗いものが多いのも事実です。ところが、今年の春のダイヤ改正では、明るい話題も見られました。お隣の広島県の可部（かべ）線で、一度は廃止された区間が復活しました。早速「青春18きっぷ」を片手に復活した区間を訪れてみました。

可部線は、広島市の横川（よこがわ）駅から可部を経て、島根県の浜田市を結び路線として計画されました。可部までは戦前に電化もされており、さらに浜田を目指して建設が続けられ、島根県境に近い広島県北部の三段峡（さんだんきょう）駅までは開通しました。しかし、この先の区間は開通させても利用者が少ないと見込まれ、三段峡より北に線路が伸びることはありませんでした。さらに平成15年、可部から先の電化されていない区間は利用者が少ないために廃止され、可部線は横川から可部までの路線に短縮されました。ところが可部付近の一部区間の復活を望む声があり、今年の春、可部から1.6kmの区間が復活し二つの駅が新設されました。廃止されたローカル線の復活は極めて珍しいことです。

新しく終点となったのは「あき亀山」駅。まずは広島駅から可部線の電車に乗り、あき亀山を目指します。横川で山陽本線と分かされると、電車は太田川を渡り、しばらく川と並走します。沿線は住宅地が広がり、時間帯によっては高校生が多く乗っています。太田川と離れ、緑井（みどり）駅の辺りで車窓左手の山を見ると、山腹のあちらこちらで砂防工事をしています。可部線の沿線は平成26年8月の豪雨で大規模な土砂災害に見舞われ、今でも工事が続いているところを見ると、被害がいかに大きなものであったかがわかります。

あなたも組合の仲間になりませんか？

法人職員の給与・労働条件は、労使交渉で決まります！

1人でも多くの皆様が加入していただくことで、労使交渉における組合側の発言力は大きくなり、よりよい労働条件を実現していくことができます。

..... きりとり

岡山大学職員組合加入申込書（組合事務所宛に提出してください）

岡山大学職員組合に加入します。同時に組合費の口座引き落としに同意します。

氏名： _____ 性別： 男・女 _____

所属： _____ 連絡先：（内線・E-メールなど） _____

先日まで終点だった可部駅は折り返し列車専用の行き止まりのホームが撤去され、今では完全に可部線の途中の駅になってしまいました。ここからは、いよいよ復活した区間に電車は進みます。可部駅から先のレールや砂利は全て新しいものに交換されたようで、汚れていない砂利の上に敷かれた真新しいレールの上を、ゆっくりと電車は進んでいきます。住宅地の中に新しく設けられた「河戸帆待川（こうどほまちがわ）」駅を経て、終点のあき亀山に到着しました。無人駅で駅の周辺はまだ開発途上ですが、将来は市民病院が駅の近くに移転する計画があるらしく、多くの人に利用されることを願います。延伸区間の所要時間はわずか4分。距離にして1.6kmですが、地域の要望で廃止された区間が復活するのは意義深いことだと思います。



復活した区間に電車は歩を進め、真新しいレールの上を走ります。住宅地に設けられた途中駅の河戸帆待川駅に到着。



終点のあき亀山へ到着。広島地区では写真の新型車両の導入も進んでいます。



広島といえば広島風お好み焼き！可部線の列車が発着する広島駅にもお店があります。

